

▼静注用フローラン [注]

【重要度】 【一般製剤名】 エポプロステノールナトリウム Epoprostenol Sodium 【分類】 肺高血圧症治療薬 [プロスタグランジン I₂ 製剤]

【単位】 ▼0.5mg・▼1.5mg/V [専用溶解液 50mL]

【常用量】 2ng/kg/min で開始, 症状, 血圧, 心拍数, 血行動態等を十分観察しつつ 5 分以上の間隔をおいて 1~2ng/kg/min ずつ増量, 最大 10ng/kg/min

※最適投与速度は, 潮紅, 頭痛, 嘔気等の副作用に応じて設定し, 消失しない場合には 15 分以上の間隔をおいて 2ng/kg/分ずつ減量

【用法】 持続点滴 (専用溶解液以外を使用しない)

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】 肺動脈性肺高血圧症に適用される PGI₂ 誘導体. 他の血管拡張薬で十分な治療効果が得られない場合に適用を考慮. PGI₂ は血管平滑筋及び血小板の特異的受容体に結合し, 細胞内の cAMP 産生を促進することにより血管拡張作用及び血小板凝集抑制作用を発現する.

【主な副作用・毒性】 ショック, 血圧低下, 徐脈, 潮紅, 動悸, 頭痛, 出血, 肺水腫, 甲状腺機能亢進症, 血小板減少, 腹水など多数

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t_{1/2}】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】 374.45

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20240921

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。